

<p>法人理念</p>	<p>法人；内日福祉会は地域社会において障害者・健常者を問わず多くの方が生き生きと活動し、生活していくことのお手伝いをする。福祉サービスの提供だけでなく、地域の産業や文化活動にも積極的に関与し、地域福祉全体の向上を目指すことを目的とする。</p> <p>ぽけっと；本人の得意を大切にして、見通しのある楽しい活動を組み、将来自己選択・自己決定できる土台を育てる療育を行う。</p>	
<p>支援方針</p>	<p>☆子どもたちの“好き”から余暇活動を広げていきます ☆子どもたちの“伝えたい”“どうしたら伝わるか”一緒に考え、コミュニケーションをのばしていきます ☆場所が分かり活動がわかる支援と時間の流れがわかる支援を基本とし、活動のはじめと終わりや作業手順が分かる支援を行います ☆“役立ち感”を育てる中で将来への自立を目指します ☆感覚グッズやスヌーズレン空間を導入し、緊張とリラックスとを調整できるようにします</p>	
<p>営業時間 9：00～17：30</p>		<p>送迎 あり ・ なし</p>
<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安なことや困っていることなどある時は、面談や電話での相談の機会を設けます ・ ぽけっとでの様子を見ていただき、家での生活の参考になるよう一緒に考えます ・ペアレントトレーニング ・サポートファイル作り ・きょうだい児支援 	
<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所等訪問支援事業の活用 ・サポートファイル ・ 他事業所や就学先へ支援の引継ぎを行います 	
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当者会議に参加し情報共有、役割分担について確認する ・ 必要に応じて子どもたちが通う小学校や支援学校に訪問します。電話等でも情報交換や連携を行います ・ 自立支援協議会に参加し、他事業所との交流情報交換 	
<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に特性の理解 ・ 支援に関する研修への参加 ・ 虐待防止の研修 ・ 強度行動障害支援者養成研修 ・ メンタルヘルス ・ 全職員が支援方針等、共通理解できるようミーティングを行う 	
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水遊び ・ カヌー体験 ・ 芋ほり ・ クリスマス ・ 外出体験 	

支援プログラム	支援内容	5領域
来所時	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来所時（学校から帰ってきた時）の手洗いを習慣化する ・ 自分の体調を知り、健康のバロメーターとして自己管理をする ・ 自分で持ち物管理を行う <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スケジュールで提示する ・ 検温と同時に体調を数値化したものに記入する ・ 自分の持ち物を管理できるように本人の写真や好きなキャラクターをロッカーにつけて区別する 	<p>「健康・生活」</p> <p>「認知・行動」</p>
スケジュール作成・確認	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で見てすることが分かり、行動に移すことができる ・ 時間の流れがわかる ・ 自己選択・自己決定でスケジュールを自分で組み立てる ・ 相手に報告し、確認することができる <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イラストや写真、文字など個々に合わせたスケジュールカードを用意する ・ タイマーや時計を活用し活動の始まりや終わりを提示する ・ スケジュールを作成した後に“スタッフに報告する”のスケジュールカードを用意する 	<p>「健康・生活」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>
あそび	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 余暇の過ごし方を見つける ・ 遊びを通してルールやコミュニケーション、力加減、人との距離感、折り合い、社会性を学ぶ ・ 好きな遊びを活用して“〇〇の為に頑張る”力を身につける <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な玩具や活動、感覚グッズなどを提供し、一緒に見つける ・ 本人の好きなものを写真カードなど視覚的に分かるようにし、要求・コミュニケーションを促す ・ ルールや状況説明、お互いの思いを絵や文字で書きながら視覚的に伝えて確認できるようにする ・ 好きな遊びがいつ出来るのかスケジュールで見通しを持てるようにする 	<p>「運動・感覚」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>



<p>仕事</p>	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役立ち感を感じることができる ・ 将来に向けて自分の得意・不得意、出来る手段を知る ・ 仕事を自己選択の場とし、“〇〇の為に頑張る”力を身につける <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書を用いて自分で取り組めるようにする ・ 様々な仕事内容を用意して自分で選べるようにする ・ 仕事毎にポイント数を設け、それに応じたおやつを選択することができる ・ ポイントを貯めて外出体験や、ぽけっとで遊ぶ玩具等を購入できる選択も提供する 	<p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>
<p>活動</p>	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で始めて自分で終わることができる ・ 得意・不得意、出来る手段を知る ・ ソーシャルスキルを身につけ社会性を伸ばす <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構造化を用いて自分で始めて自分で終わる仕組みを作る ・ 1人1人に合わせた活動内容と活動エリア（一緒に活動・1人で活動）を用意する ・ ソーシャルスキルトレーニングを活用する 	<p>「運動・感覚」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>
<p>集団活動</p>	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の社会資源を知り、自分たちで使えるようになる ・ 公共の場でのルールやマナーを知る ・ 集団での役割や折り合いのつけ方を学ぶ <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園、図書館、博物館、公民館など地域の公共の施設を活用した活動を提供する ・ 公共機関を使う、自分で切符を買うなどの経験をする ・ 何の活動をしたいか、そのために誰が何をするか、必要な物は何か等皆で話し合っ決めて ・ 行事、イベントを活用して役割分担やルールを確認する 	<p>「運動・感覚」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>



<p>おやつ</p>	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自発的に要求を相手に伝えられる ・ ○○のために頑張る力を身につける <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真やイラストカードなど個々に合わせた手がかりを用意する ・ おやつを写真カードにして要求が相手に伝えられるようにする ・ 仕事のポイント数に応じたおやつを用意する 	<p>「健康・生活」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>
<p>帰りの支度</p>	<p>目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帰る時間が分かり自分がしていた遊び、活動に対し折り合いをつける ・ 使っていた物を片付け、部屋を整える ・ 自分で持ち物管理を行うことができる <p>具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムタイマーや時計を使って予告をする。視覚的・聴覚的に終わりが分かるようにする ・ おわりの箱を用いて片付けを促す。又は元の場所に戻すことを伝える ・ ボードに持ち物を記入し、忘れ物が無いかチェックできるようにする ・ 忘れ物が無いか再度確認するように声掛けをする 	<p>「健康・生活」</p> <p>「運動・感覚」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p>

